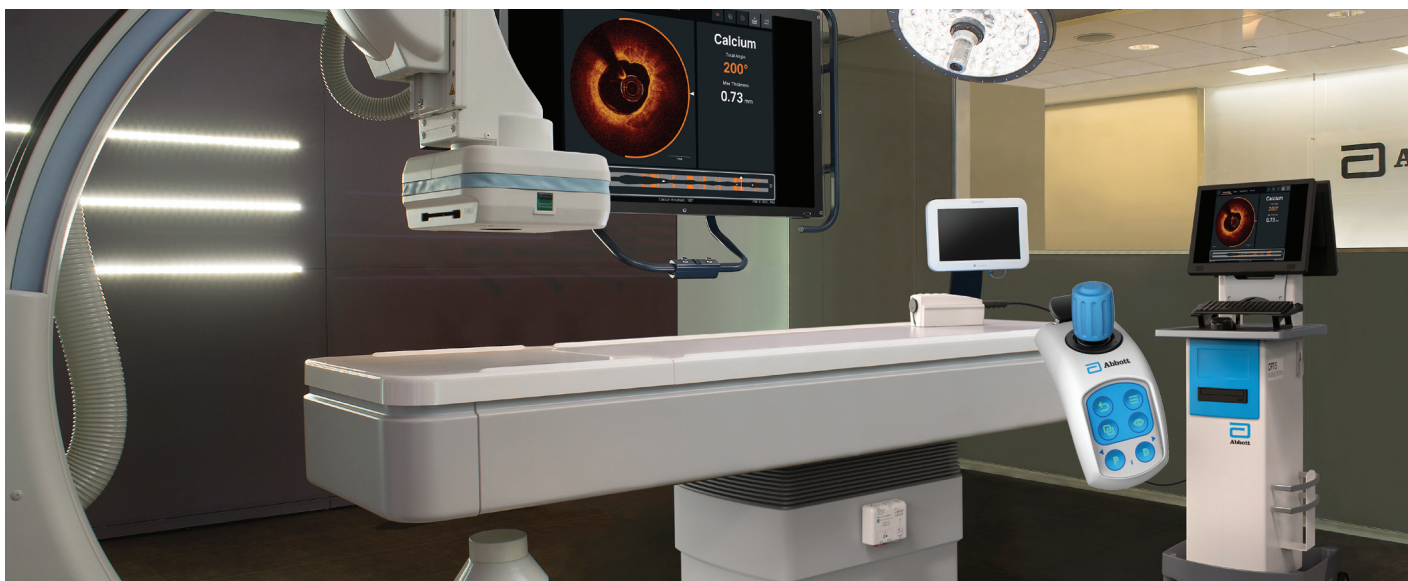


OPTIS™ Mobile Nextイメージングシステムは、複数のカテーテル検査室で使用可能なシステムです。Ultreon™ソフトウェアの搭載により、美しくシンプルで直感的なデザインになり、カテーテル治療や検査に有用な情報を迅速に提供しPCIの最適化を支援します。AIによるオートメーション機能*と改良されたインターフェースによって、カテーテル室の標準化および、患者さんのよりよい転帰に貢献することが期待されます。¹⁻⁴



製品の特長

- 人工知能 (AI) が搭載*されたシンプルで直感的なインターフェースは、より操作しやすいプラットフォームへ変わりました。
- 石灰化の組織性状と血管径の自動検出により、前処置とステント留置ストラテジーの策定を支援します。
- 清潔領域より操作可能なテーブルサイドコントローラーを設置し、解析や計測などを迅速に実施します。
- 心筋血流予備量比 (FFR) と安静時指標 (RFR) の測定も可能です。
- 院内またはカテーテル室のシステムとDICOM接続が可能です。(MWMおよびPACS接続)

Ordering Information

カタログ番号	製品名
	OPTIS™ Mobile Nextイメージング システム
1014932	OPTIS™ Mobile Nextコンソール、駆動モーター装置および光学制御装置、OPTIS™ Nextテーブルサイドコントローラー、OPTIS™ Mobile Next接続キット (アンギオ同期用キット)
	OPTIS™ Mobile Nextイメージングシステム アップグレードキット
1014934	OPTIS™ MobileシステムをOPTIS™ Mobile Next、テーブルサイド コントローラー、Ultreon™ソフトウェアにアップグレードする際に必要なすべてのコンポーネントが含まれています。
1014936	OPTIS™ テーブルサイドコントローラー Next
1014944	OPTIS™ Mobile Nextイメージングシステム インストレーションキット 追加のカテーテル室への接続を行うことでOPTIS™ Mobile Nextでのアンギオ同期機能を使用可能にします。

1. Data on File at Abbott.

2. Zhang J, et al. Intravascular ultrasound versus angiography-guided drug-eluting stent implantation: the ULTIMATE trial. J Am Coll Cardiol. 2018;72(24):3126-3137.

3. Hong M et al., IVUS-XPL 5 Year Outcomes, TCT 2019.

4. Jones et al. JACC Cardiovascular Interventions, 2018, vol 11 (14). "Angiography Alone Versus Angiography Plus Optical Coherence Tomography to Guide Percutaneous Coronary Intervention - Outcomes From the Pan-London PCI Cohort".

*Ultreon™ 機能の一部

製品コンポーネント



OPTIS™ Mobile Next



テーブルサイド
コントローラー



駆動モーター装置および
光学制御装置 (DOC)



Wi-Box™ AO
送信機



OCT接続
ボックス

コンポーネント	説明	接続	寸法／重量	種類の仕様
OPTIS™ Mobile Next コンソール	イメージングエンジン、コンピューター、キーボード、マウス、モニター、電源絶縁装置が含まれています。ユーザーが一人でも簡単に動かすことができます。	ブームモニターのビデオ接続 血管造影システムの接続 DICOMサーバー (イーサネット経由)	145cm×61cm×71cm (高さ／幅／奥行き) 80kg	消費電力：400VA 最大入力：100～240V、約50/60Hz ビデオ出力：SXGA 1280×1024 DVI-D 血管造影システムのビデオインターフェースの要件 ビデオ出力の種類：デジタル (DVIまたはHDMI)、アナログ (BNC-1またはBNC-3) ビデオ出力は専用であるか適切に分離されている必要がある ビデオ解像度：最低1024×1024、最高1920×1200 フレームレート：15～30FPS モノプレーン
テーブルサイドコントローラー (TSC)	テーブルサイドでOCTおよびFFR/RFRを制御します。処置室内のテーブルレールに固定します。	OPTIS™ Mobile NextへのBluetoothまたはUSBケーブル接続	14cm×9cm×21cm (高さ／幅／奥行き) 0.7kg	Bluetooth接続時は、別途電源が必要 入力：100～240 V、約50/60 Hz、0.5 A
駆動モーター装置および光学制御装置 (DOC)	OCTイメージングカテーテルを駆動します。	OPTIS™ Mobile Next コンソールと常時接続	10cm×9cm×24cm (高さ／幅／奥行き) 1.5kg	動作中はDOCをベッド上に配置 動作中以外ではOPTIS™ Mobile Nextのカートトレイに収納
FFR/RFR測定用Wi-Box™システムオプション	大動脈圧の無線送信を行います。	OPTIS™ Mobile Nextへの無線接続 (Bluetooth)	8.7cm×10.8cm×3.3cm (高さ／幅／奥行き) 0.13kg	
接続ボックス	OPTIS™ Mobile Nextで使用する血管造影システムおよびブームモニターのビデオインターフェースが搭載されています。	ブームモニターのビデオ接続 血管造影システムの接続	9cm×15cm×27.5 cm 2.5kg	電源入力：100～240 V 50/60Hz 最大0.3A

販売名：SJM FD-OCTイメージングシステム

販売名：SJM OCTイメージングカテーテル

販売名：ドラゴンフライ オプスター OCTイメージングカテーテル

医療機器承認番号：22300BZX00306000

医療機器承認番号：22300BZX00307000

医療機器承認番号：30100BZX00237000

分類：管理医療機器

分類：高度管理医療機器

分類：高度管理医療機器

This material is intended for use by healthcare professionals only. Information contained herein for DISTRIBUTION in Japan ONLY.
Illustrations are artist's representations only and should not be considered as engineering drawings or photographs. Photos on file at Abbott.

本製品は、医師による使用または医師の指示の下で使用される製品です。本書は、医療従事者のみを対象としています。
製品の使用にあたりましては、添付文書及び取扱説明書をご確認のうえ適正使用にご協力をお願い申し上げます。

製造販売業者

アボットメディカルジャパン合同会社

本社：〒105-7115 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター

お問い合わせ：VASCULAR事業部

〒108-6304 東京都港区三田3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー 4F

Tel (03)4560-0780 Fax (03)4560-0781

™ Indicates a trademark of the Abbott Group of Companies.

www.cardiovascular.abbott/jp

©2024 Abbott. All rights reserved. (MAT-2111369 v2.0)

